[コーポレート] 福岡社屋建設計画に関するお知らせ

2014.02.28　コーポレート

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森川 亮）が進めている福岡社屋の建設計画について、外観デザインが固まり、建築に関する手続きに入りましたので、計画の概要についてお知らせいたします。

LINE株式会社では、登録ユーザー数が世界3億7,000万人を突破（2014年2月26日現在）した無料通話・無料メールスマートフォンアプリ「LINE」を機軸事業として、国内外で急速な成長を続けています。サービス成長をさらに加速させていくため、東京渋谷に構える本社に加え、国内第二の拠点として、福岡社屋を建設することを2013年7月に発表いたしました。

そして、本日、福岡社屋の外観デザインや、低層階に設置する一般市民が自由に利用できる図書館等のイメージパースなどを公開し、建築に関する手続きに入りました。新社屋では、近隣や環境への配慮を最優先し、安全で合理的な建築でありながらLINEの”人と人を繋ぐ”というコンセプトを表現する建築を目指しています。

今後の予定としては、2014年4月に着工し、2016年春頃の完成を予定しています。

また、福岡社屋に入居予定となっているLINE株式会社の子会社・LINE Fukuoka株式会社（本社：福岡県福岡市）では、これより新規人材採用も強化してまいります。LINEおよび関連サービスの企画・開発・運営・カスタマーサポートなどあらゆる業務を東京本社と連携しながら行っていき、「福岡発、世界」へ向けた新規サービスの企画開発も進めてまいります。これに伴い、新規人材採用が不可欠であることから、九州を中心に西日本地域における、開発・企画・運営をはじめ、全職種で200名以上の採用を計画しています。
http://linefukuoka.co.jp/career/

■建設計画　概要
地名・地番： 福岡市博多区博多駅前2-172
敷地面積： 1589.83㎡
建築面積： 1271.50㎡
延べ床面積：13752.43㎡
階数： 地上11階・地下2階
建物高さ： 51.00m

■工事期間
2014年4月に着工し、2016年春頃の完成を予定。

■コンセプト
・近隣や環境への配慮を最優先し、安全で合理的な建築でありながらLINEの”人と人を繋ぐ”というコンセプトを表現
・低層部に図書館を設置し地域に開放するなど、福岡市都心部機能更新型総合設計制度（※1）を活用
・駅前通りの賑わいを公園へとつなぐ、回遊動線
・環境にも最大限に配慮し、日本の建築環境総合性能評価指標「CASBEE（※2）」の最高ランクであるSランクと、世界的な建物環境性能評価指標「LEED（※3）」の新築部門最高ランクであるプラチナ認証を同時に取得する、日本初のオフィスビルを目指す

■イメージ図
外観



（はかた駅前通り側）


（公園側）

1階空地







© LY Corporation